

Application Form No.

Department of East Asian Studies
University of Delhi
One Year P.G .Intensive Advanced Diploma in Japanese Language (JF 2) (2012~13)
Entrance Examination

Time: 2 Hours

July 4, 2012
Full Marks: 100

1. All questions are compulsory
2. Numbers in the parentheses are the marks allotted to each question
3. Write your answers in the answer sheet provided separately.

問 I. 次の文を読んで、後の質問に答えなさい。

わたしたちがいつも使っている言葉の中には、外国語からとり入れたもの ある。
それらの言葉を外来語と呼ぶ。

外来語はだいたい二つに分けることができる。一つは中国から伝えられたものであり、もう一つはヨーロッパやアメリカから伝えられたものである。中国から入ってきたものには、通行・利害など、たくさんの言葉がある。これらはみんな非常に古い時代に伝えられたので、今では外来語と思わないで使っていることが多い。{ ア }、普通はヨーロッパやアメリカからきた言葉のことを外来語と呼んでいる。

外来語はそれぞれの国の文化といっしょに日本語の中に入ってきた。十六世紀から十七世紀にかけてポルトガルとの^{ぼうえき}貿易が始まると、パン・タバコなどの言葉が使われるようになった。^{えど}江戸時代にはオランダとの貿易が^{さか}盛んになり、アルコール・コンパス・ポンプなどの^{めいじ}オランダ語が伝えられた。明治時代以後はいろいろな国の文化が日本に入ってきて、外来語も非常に増加した。クレヨン・ズボンなど美術や服装に関係のある言葉は、フランス語からとり入れられた。ドイツ語からはガーゼ・カプセルなどの医学用品が、イタリア語からはオペラ・ソプラノなどの音楽用語がとり入れられた。{ イ }、英語からはペン・ナイフ・テニス・ラジオなど、毎日の生活 必要なたくさんの言葉が入

ってきた。

(貿易 trade、盛ん popular)

1. ____ に適当なひらがなを一字入れなさい。(first and the last line) (2)

2. 次の漢字の言葉をひらがなで書きなさい。(3)

a) 通行 b) 美術 c) 音楽用語

3. 次のカタカナの言葉を英語で書きなさい。(3)

a) アルコール b) コンパス c) クレヨン

4. { } に入る言葉を次から選びなさい。(ア と イ) (2)

そして、それで、また

5. 「～ようになる」という表現を使って文をひとつ作りなさい。(3)

6. ヨーロッパやアメリカからの外来語と、中国からの外来語とはどう違いますか。自分の言葉で書きなさい。(4)

7. なぜ外来語が必要ですか。簡単に書きなさい。(3)

問 II. なぜ JF 2 コースに入りたいのか、簡単に説明しなさい。(10)

問 III. 線が引いてある言葉の漢字を書きなさい。(10)

1. あのあんないにんは日本語が上手ですね。
2. きのう先生にメールをおおくりましたよ。
3. しんぱいしないでください。すぐできますから。
4. どこではたらいていますか。
5. うんてんができますか。
6. じゅんぴはもうできましたか。
7. どうぞ、たしかめてください。
8. インドははってんしていますね。
9. 話し方ははやいです。
10. 春とあきとどちらが好きですか。

問 IV. 漢字のことばの読み方を書きなさい。

(10)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 景色 | 6. 流行 |
| 2. 通う | 7. 田村さん |
| 3. 窓口 | 8. 遠い・ |
| 4. 比べる | 9. 晴れる |
| 5. 滑りやすい | 10. 旅行 |

問 V. 動詞を適当な形に変えなさい。

(10)

例。 名前を（書く）てください。 Ans.: 書いて

1. あした（来る）なくてもいいですか。
2. きもう（出かける）ようとしたとき、友達がきた。
3. その本（読み終わる）わたしに貸してくださいね。
4. ニューズによると、あした雨が（降る）そうです。
5. その映画を（見る）ことがあるの。
6. このペンは本当に（書く）にくいでしょうね。
7. この間の能力試験はどう（です）んですか。
8. きもうは雨が強く（降る）のに、今日はまた熱いですね。
9. 私の電子辞書を見て、ウマさんも同じものを（買う）いる。
10. サイナ・ネヘワールは今回ぜひ金メダルを（とる）としている。

問 VI. （ ）に適切なじょしを入れなさい。

(10)

例。週末は（ ）いつも旅行します。 Ans.: は

1. 2012年にデリー大学（ ）卒業しました。
2. 先生（ ）お借りした本はもう読みましたか。
3. 私（ ）乗るのはノイダへのメトロではなくて、バイシャリへのメトロです。
4. 今はまだ暑いですが、来月になる（ ）少し涼しくなります。
5. この作文はかんたんな言葉（ ）書いてあります。
6. スイッチをいれて（ ）きかいが動きません。
7. 先生は学生たちに毎日漢字の練習をすること（ ）すすめました。
8. 日本語を習っている人（ ）紹介していただきませんか。
9. こんな仕事はあなた（ ）やらせたくないです。
10. どれ（ ）あなたのペンですか。

問 VII. 次の言葉の反対の言葉を漢字で書きなさい

(8)

例。 先輩 Ans.: 後輩

- | | |
|--------|--------|
| 1. 簡単 | 5. 近道 |
| 2. 買う | 6. 弱い |
| 3. 早い | 7. 始まる |
| 4. 増える | 8. 正しい |

問 VIII. 文を完成しなさい

(12)

1. 朝は時間がないので_____。
2. この本はとてもおもしろいですが、_____。
3. _____で、学校へ来られませんでした。
4. _____教えてもらいました。
5. _____ように先生に言われました。
6. _____ヒンディー語もできるので_____。

問 IX. 英語やヒンディー語にしなさい。

(5)

1. 去年のように、今年もデリーの雨季は大変おそかったのです。
2. 旅行が楽しみにしている子供たちは朝早く起きてさわいでいます。
けいたい電話は本当にべんりですね。いつでも、どこからでも、だれにも連絡することが
できるから。
3. ラオさんは 11 時に来るはずだったのに、まだみえていないね。

問 X. 日本語にしなさい。

(5)

1. I was made to sing by my seniors on my first day in the university. I felt so shy.
2. I can read almost all the Kanji, but, I cannot write them as I do not make enough practice.
3. I have never been to Agra yet though I have been staying in Delhi for last four years.
4. 'How about this shirt?'
'I think it is the right size for me. I will go for it.'

— 終わり —